

世界中の母娘(おやこ)に希望を贈る サステナビリティアクション そごう・西武オリジナル「ホワイトリボン ピンバッジ」

そごう・西武は、お客さまやお取引先、学校、企業、NPOなどがつながる仕組みや場を提供することで、SDGsが目標とする「誰ひとり取り残さない」社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

2020年の WHO(世界保健機構)の統計によると、妊娠出産で命を落とす女性は年間で約28万7千人。1日に約800人、2分にひとりの母親が亡くなっています。また、母親を亡くした乳児の多くも死亡しており、全妊婦死亡の約70%がサハラ以南のアフリカで発生しています。そごう・西武では、このような途上国のお母さんや赤ちゃんの命を救うなどの活動「ホワイトリボン運動」に賛同し、2013年より毎年「オリジナルホワイトリボン ピンバッジ」を製作・販売。国際協力NGOジョイセフを通じて、その収益の全額を途上国でのマニティハウス(*)建設などの活動支援のために寄付(*)させていただいております。

*出産する病院や保険施設までの距離が遠く、お産に間に合わずに自宅の不衛生な環境で出産して命を落とすケースを防ぐために、陣痛が来る前に病院や保険施設の近くでお産のための待機するための施設のこと。

*2013年から2022年まで、全店総計で3,132,700円を寄付。

【そごう・西武オリジナル「ホワイトリボン ピンバッジ」販売】

■会期: 11月1日(水)～12月25日(月)

■会場: そごう・西武各店＝こども靴下取りカウンターほか対象売場

■販売価格: 1個 税込400円

※西武東戸塚 S.C.除く。 ※店舗により販売会場が異なります。くわしくは店頭係員におたずねください。
※数に限りがございます。無くなり次第終了。

今年のピンバッジの中央には、「子宮頸がんへの対策」を表わすティールカラーをイメージした色石をあしらいました⇒



■そごう・西武ではこの他にも「ホワイトリボン運動」を支援しています。

1) ホワイトリボン運動支援の自動販売機設置

2013年より、飲料品1本につき2円(当社1円+飲料メーカーさま1円)の寄付を行う飲料自動販売機を、そごう・西武各店のベビー休憩室に設置。2023年8月までに全店総計で1,093,424円を寄付いたしました。

2) ホワイトリボンラン開催支援



国際協力NGOジョイセフでは、2016年より毎年3月8日の「国際女性デー」に合わせたチャリティアクション「ホワイトリボンラン」を開催しています。2022年開催時には、バーチャルラン拠点のひとつである横浜エリアのランニングサークルと連携し、そごう横浜店でザンビア共和国へ送るこども靴下取りも実施。また、店内でも大会に参加していない方への「ホワイトリボン運動」PR に協力させていただきました。



■SDGsへの取り組み

そごう・西武は、「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に向け、さらに取り組みを強化してまいります。

